



～一人一人が輝き、幸せな学校～

# 佐々木小

令和7年5月30日  
新発田市立佐々木小学校  
学校だより 第5号



経験を成長へ

校長 金平 弘之郎

運動会が終わりました。競技や応援に全力を出した子どもたちの姿に心を動かされた方も多かったのではないのでしょうか。優勝というひとつの目標に向かって、赤組、白組それぞれの子もたちが団結し、とことん盛り上がった一月でした。今は、祭りの後の寂しさでしょうか。出し切ったエネルギーを学校生活で充足している毎日です。でも心配はいりません。子どもたちは、すぐに新しい目標に向かって、動き出していくことでしょう。学校はそんな刺激でいっぱいです。運動会当日は、たくさんの熱いご声援ありがとうございました。

さて「成長」という言葉には、様々な意味合いがありますが、そのひとつに経験から自信と信頼を得るという意味があります。私たちが子どもを成長させるには、得られた自信と信頼をしっかりと実感させてあげることが大切です。今回の運動会でも、「勝ったこと」「精一杯やり遂げたこと」「仲間がついてきてくれたこと」「たくさん声援を受けたこと」「走り切ったこと」など、自信や信頼につながることはたくさんあったはずです。学年を越え、今までかかわりのなかった友だちともたくさん声を交わしたはずです。友だちのいいところをたくさん発見したはずです。そんな子どもたちの経験を私たちが汲み取り、褒め支え、子どもたちの自信や信頼に繋げていくことが大切なのです。それが子どもの成長を促す大人の手立てとして大切なことだと思います。

6月は、「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。さらに、子どもたち一人一人の心を耕す絶好の機会です。この取組をとおして、自己肯定感を高め、思いやりの心を耕し、一人一人の成長を促していきましょう。よろしくお願いいたします。